産業建設常任委員会委員長報告　(26.3.20)

産業建設常任委員会に付託されました議案について、審査の経過概要とその結果を報告します。

まず、報告第１号、損害賠償額の決定については、市道路面の陥没で発生した事故に関して専決処分したものであり、別段異論なく、採決の結果は全員をもって承認すべきものと決定しました。

次に、第３号議案、平成２６年度簡易水道事業特別会計予算は、施設維持管理費及び配水管布設替工事費等が主なものであり、別段異論なく、採決の結果は全員をもって原案可決すべきものと決定しました。

次に、第５号議案、平成２６年度地域下水道事業特別会計予算は、施設維持管理経費及び薗田野町天川地区における公共下水道処理区域編入による地域し尿処理施設解体工事費等が主なものであり、別段異論なく、採決の結果は、全員をもって原案可決すべきものと決定しました。

次に、第１０号議案、平成２６年度上水道事業会計予算は、上水道の安定供給のために実施する各水道施設整備工事費等が主なものであり、別段異論なく、採決の結果は、全員をもって原案可決すべきものと決定しました。

次に、第１１号議案、平成２６年度下水道事業会計予算は、汚水管渠整備及び年谷浄化センターの改築工事費等が主なものであり、別段異論なく、採決の結果は全員をもって原案可決すべきものと決定しました。

次に、第５３号議案、市営特定目的住宅条例の一部改正は、薗田野町天川に設置の特定目的住宅１戸について、老朽化に

伴い用途廃止しようとするものであり、別段異論なく、採決の結果は、全員をもって原案可決すべきものと決定しました。

次に、第５４号議案、食肉センター条例の一部改正は、食肉流通の実情を踏まえ、センターの休館日を改正しようとするものであり、別段異論なく、採決の結果は、全員をもって原案可決すべきものと決定しました。

次に、第５６号議案、土地改良事業の施行については、昨年９月の台風１８号により被害を受けた農地及び農業用施設の災害復旧事業を実施するものであり、別段異論なく、採決の結果は、全員をもって原案可決すべきものと決定しました。

次に、第５７号議案、市道路線の認定及び廃止については、市道中矢田篠線の全線開通に向けた整理や国営農地再編整備事業に伴うものなど、３２路線を認定し１３路線を廃止しようとするものであり、別段異論なく、採決の結果は、全員をもって原案可決すべきものと決定しました。なお、市道の認定件数が増加する中、施工確認、交通安全対策に十分留意のうえ、安全安心な道路環境の維持に努められるよう望むものです。

次に、本常任委員会に付託されました請願について、審査経過と結果を報告いたします。
受理番号１、雇用の安定を求める意見書の提出に関する請願について、その趣旨は、国の雇用・労働政策に関して、雇用の安定と雇用条件の向上に資する議論を求め、政府に対し意見書の提出を求めるものです。
討論では、雇用に関するルール改正の議論に関わり、慎重な議論を求めるべきとする賛成意見があり、採決の結果は全員をもって採択すべきものと決定しました。

以上、簡単でありますが、本委員会の報告とします。

平成25年度
一般会計3月補正予算

国の補助採択を受け、公園・道路整備など、26年度予定事業を前倒し実施

2億356万円追加計上

国の補助採択事業

全員賛成

・亀岡運動公園の整備（防災機能向上）　6760万円
・市道池尻宇津根線道路改良　5400万円
・道路舗装修繕計画策定　200万円
・橋梁長寿命化計画に基づく補修工事　4720万円
・市営清水住宅の屋根・外壁改修工事　3276万円

市道認定

市道中矢田篠線全線開通に向けた路線整理（上矢田町・篠町夕日ケ丘間）や国営農地再編整備事業に伴うものなど、32路線を認定、13路線を廃止

全員賛成

委員会の指摘要望

施工確認、交通安全対策に十分留意し、安全安心な道路整備に努められたい。

請願審査

雇用の安定を求める意見書提出に関する請願

請願者　連合京都中部地域協議会
議長　俣野健二

国の雇用・労働政策に関し、雇用の安定と雇用条件の向上に資する議論を求め、政府に対して意見書の提出を求める趣旨であり、審査の結果、採択すべきと決定しました。

全員賛成

行政視察・４月月例開催について

＜Ｈ２６施政方針＞
当初予算重点施策より
・農・商・工・観の連携・交流による地域活性化と産業振興の促進
・地域資源を活かした魅力ある商店街づくりの支援

＜Ｈ２６新規施策＞
◎商工費・地域経済活性化対策経費
・かめおか食産業振興プロジェクト推進経費（５００万円）
　亀岡の地域特性を活かした食産業連携プロジェクトを確立し、産業振興を推進し、生産者と中小企業とが有機的に連携した事業展開を図る。
・亀岡市商店街にぎわいづくり推進計画策定経費（２８０万円）

＜Ｈ２５決算事務事業評価：商店街等活性化事業＞
⇒改革改善（指摘事項）
　・事業展開の手法、成果のとり方を見直すこと
　・商店に新たな価値を創出し、意欲のある個店を通じて底上げ、波及する効果をめざした手法を検討されたい。

＜行政視察候補地（案）＞
「食農」「商業」振興にスポットをあてた先進事例を調査
Ｈ２７北陸新幹線開通に向けて戦略的取り組み、地域活性化が進んでいる北陸地方（富山）を候補地とする。
・５月１９日　石川県小松市又は石川県加賀市
・５月２０日　富山県射水市
・５月２１日　富山県高岡市又は富山県南砺市
（別紙により候補地調整中）

＜４月月例開催＞
・４月１４日又は１５日
　先進地視察に向けて本市の現状、課題の把握
　亀岡市商業協同組合との意見交換

行政視察候補地

2014/3/19

No.	都道府県	市町村	人口	取組事例	備考
1	石川県	小松市	108134	○環境王国こまつプロジェクトの取り組み ・6次産業化の取り組み ・定住促進・町家バンクの取り組み	農業振興と交流人口拡大の2つを戦略に掲げ、「環境王国」認定を切り口に積極的施策を展開。全国で初めて「コマツ、JA、市」の6次産業化連携協定を締結、商品開発や販売に取り組んでいる。小松産米PRにより全国のスーパーホテルに採用。その他、ものづくり関連では、「サイエンスヒルズこまつ」H26.3.22オープン
2	富山県	射水市	93835	○射水ブランドによる地域経済活性化 ○バイオマス活用推進事業（もみ殻循環プロジェクト）	・食の魅力、地域イメージの全国発信、交流人口、定住人口の増加をめざす。（H24～5年間の具体的戦略） ・世界初のもみ殻再生可能エネルギー施設の完成をめざす。日本初もみ殻燃焼灰の肥料「ルー」完成、販売。
3	富山県	高岡市	176120	○商業活性化の取り組み ・「たかおか未来web 商店街」、えき近タ市	・市内事業所のネットショップを楽天市場に開設。小売商業者等の販路拡大の取り組みを推進。 ・高岡駅で地元産新鮮野菜や特産品、加工食品の対面販売その他、新幹線新駅設置による周辺整備、PR施策。
	石川県	加賀市	71952	定住促進事業 ・町屋再生事業（まちづくりファンド事業）	城下町大聖寺に残る町屋を活かした「歴史的景観の保全」「良好な居住環境の実現」「まちなかの賑わい創出」を支援
	富山県	南砺市	54782	商業活性化の取り組み 南砺sg、商店街「レシートdeサポート事業」による地域活性化	自治体運営型通信販売サービス「南砺sg」
	富山県	富山市	416223	地産地消、商業活性化の取り組み 「地場もん屋総本店」、「まちなかポイントサービス」	
	富山県	小矢部市	31620	耕作放棄地発生防止・解消活動	農業委員会が耕作放棄地解消に積極的に関与している事例